

オンライン授業に関する
JMBOC ワークショップ
～趣旨説明～

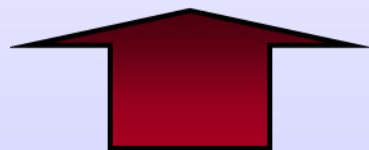
深澤 良彰 JMBOC副理事長
早稲田大学教授

「オンライン授業に関する JMOCワークショップ」の意義

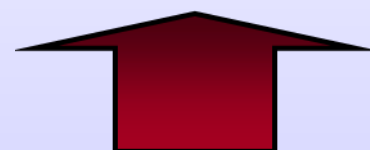
現下の新型コロナウイルス感染症の拡大の影響



教育・研究の継続に向けた
様々な対策、検討



大学等の教育
機関からの視点



さまざまなシステム、
ソフトウェア等を提供
するメーカーからの視点



「教育におけるデジタルトランス
フォーメーション」の可能性

「オンライン授業に関する JMOCワークショップ」の内容

- オンライン授業に関係した4種類のワークショップをテレビ会議方式で

- オンライン授業と新しい大学

本日開催：『ネットワーク授業の隠れていた力を引き出す』

- オンライン授業の方法論の深化と経験の共有

- e-ラーニングの進歩

6月20日開催：『オンライン授業の実践から見えてきたこと』

- オンライン授業をサポートするさまざまなシステム

- 初等中等教育のIT化

6月9日開催：『今、求められる新たな学び～ポストコロナ時代の教育プラットフォーム～』

- ギガスクール構想など

- 大学の国際化の新展開とリスク管理

6月20日開催

- 9月入学問題など

- 第1期計画：5月30日から3か月、12回程度